資料3-1

令和７年度食品ロス発生量について

１　秋田市食品ロス削減推進計画

食品ロスの削減の推進に関する法律（令和元年法律第19号）第13条の規定に基づき、令和５年３月に、本計画を策定している(令和８年３月改定)。

本計画では、「一人１日当たり家庭系食品ロス発生量」や「事業系食品ロス発生量」について目標を掲げるとともに、期待される役割と現状のギャップを縮めるため推進施策を実施し、実績の現状分析と評価を行いながら、進捗状況を点検することとしている。

２　本計画で掲げる数値目標等に対する実績と評価

(1) 家庭系食品ロス

【数値目標】

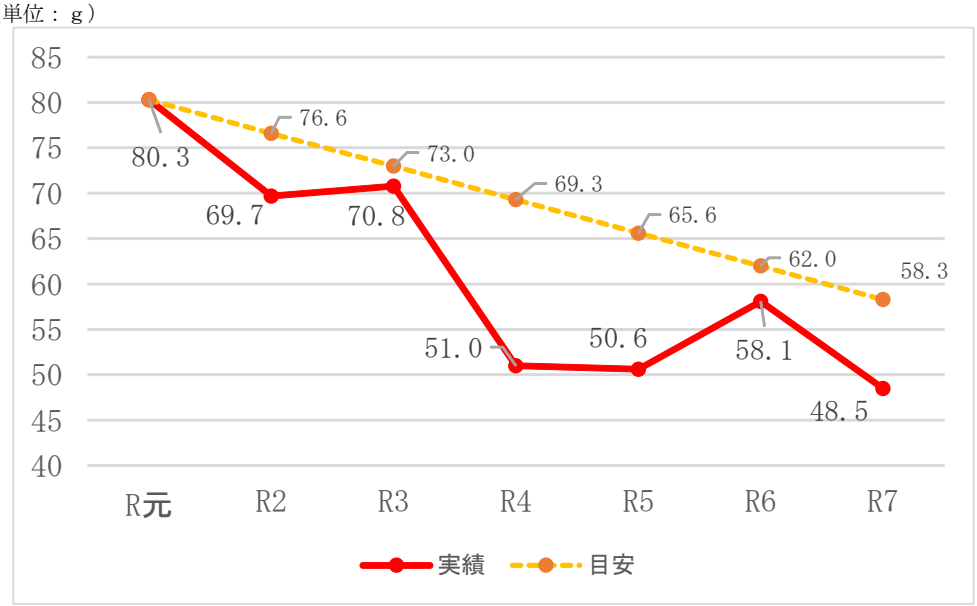
家庭系食品ロス発生量　一人１日当たり40ｇ【令和12年(2030)度まで】
（令和元年度比　50.2%削減）

【実　　績】

（単位：g）　（単位：ｔ）　（単位：%）

	一人1日当たり家庭系食品ロス	食品ロス発生量	直接廃棄	食べ残し	家庭ごみに含まれる食品ロス割合
R元	80.3	8,971	4,169	4,802	15.8
R2	69.7	7,739	4,143	3,596	13.5
R3	70.8	7,796	4,544	3,252	13.8
R4	51.0	5,553	2,888	2,665	10.1
R5	50.6	5,461	3,610	1,851	10.4
R6	58.1	6,180	3,523	2,657	12.2
R7	48.5	5,091	3,156	1,935	10.3

（単位：ｇ）



【評　価】

令和７年度の一人１日当たり家庭系食品ロス発生量は、前年度比9.6ｇ減となる48.5ｇとなっている。

引き続き、食品ロス発生抑制に向け、取組を継続することとする。

(2) 事業系食品ロス

【数値目標】

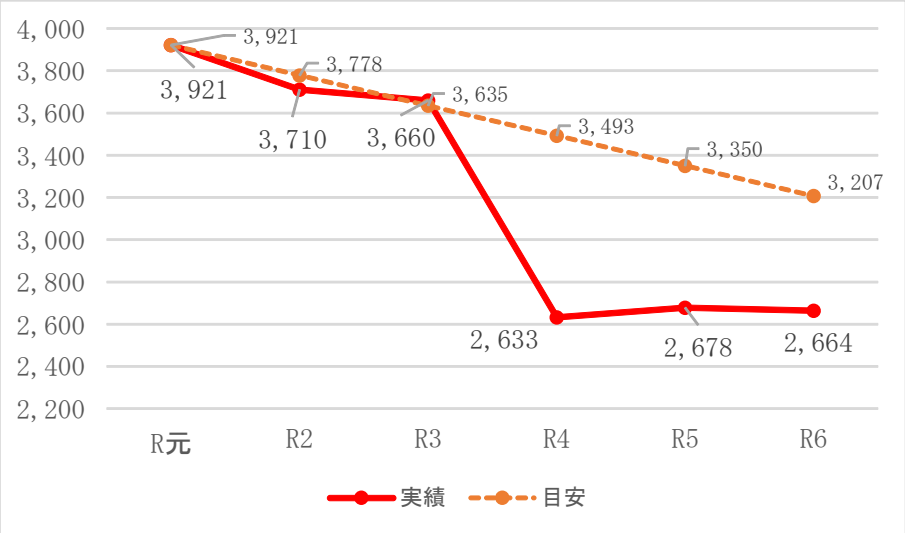
事業系食品ロス発生量　2,350t【令和12年(2030)度まで】 (令和元年度比　40.1%削減)

【実　　績】

(単位：t)

	事業系食品ﾛｽ	食品製造業	食品卸売業	食品小売業	外食業
R元	3,921	245	571	1,648	1,457
R2	3,710	282	536	1,529	1,363
R3	3,660	296	590	1,421	1,353
R4	2,633	273	460	1,111	789
R5	2,678	243	393	1,158	884
R6	2,664	402	260	1,108	894

(単位：t)



【評　価】

令和６年度の事業系食品ロス発生量は、前年度比14ｔ減である2,664ｔとなっている。

本市の事業系食品ロスは、食品小売業や外食産業からの発生が多数を占めることから、事業者訪問指導の機会を捉えて、「てまえどり」や「もったいアクション」など、引き続き食品ロス削減に向けた取組を促していく。

(3) 管理指標（秋田市の食品ロス発生量）

秋田市の食品ロス発生量　令和12年度まで9,297ｔ

【実　　績】

(単位：t)

	食品ロス発生量	家庭系	事業系
R元	12,892	8,971	3,921
R2	11,449	7,739	3,710
R3	11,456	7,796	3,660
R4	8,186	5,553	2,633
R5	8,139	5,461	2,678
R6	8,844	6,180	2,664

【評　　価】

一時的な増減はあるが、事業実施の効果が実績に現れており、引き続き取組を進める。